



# 飲酒に節度持つこと重要

【33】

会津医療  
センターの

教えて、

先生!



Q 糖尿病で膵臓すいぞうの機能が心配です。どうすれば機能維持ができますか？(喜多方市 女性)

72歳 K・Hさん)

A 糖尿病の成因分類には「その他特定の機序・疾病によるもの」という項目が存在し、さらにその細項目として「他の疾患・病態に伴うもの」膵外分泌疾患「のカテゴリーが存在し

## 膵臓機能維持したい

ます。

血糖値の調整を行う上で重要な役割を担うインスリンやグルカゴンといったホルモンは膵臓から分泌されており、その膵臓自体が膵炎などによって物理的に障害されてしまうと、それにより耐糖能がさらに悪化します。そのため膵臓の機能を保つ膵炎(急性・慢性)を発症しないことが重要となります。

急性膵炎の場合、発症後2分の1から3分の1の患者さまが内分泌的機能障害⇨耐糖能悪化を来すということが知られており、その成因では約50%がアルコール性・約20%が胆石性であることが知られています。

アルコール性についてはエタノール換算で1日約50g以上摂取していると、急性膵炎発症リスクが2・5倍に増加することが知られております。また慢性膵炎はその75%以上がアルコール性であることが知られており、飲酒に節度を持つことが膵臓の機能を保つという上では重要となります。胆石症合併の有無や膵がんのスクリーニングのための腹部画像検査については主治医とご相談ください。

(糖尿病・内分泌代謝・膵臓内科講師 長谷川浩司)

【毎月第2日曜日、福島医大会津医療センターの協力で掲載します】